

国際交流委員会だより



大阪府立今宮高等学校（第 24 号） 2016. 8. 24

いよいよ新学期が始まりました。夏休みは充実していましたか？
今回の国際交流委員会だよりでは、1 学期の国際交流のうち、Kamiak との交流と留学生の Joshua くん の帰国について報告します。

♪ Kamiak 高校生との交流

6 月 21 日からの 1 週間、1, 2 年の生徒 9 人が、今宮の姉妹校であるアメリカの Kamiak 高校生のホームステイを引き受けてくれました。感想の一部を紹介します。

- ・家族で異文化交流ができてよかった。
- ・好きなアニメや、Kamiak でのこと、自分の夢について話した。
- ・テスト勉強はあまりできなかったけど、英語のいい勉強になった。
- ・英語が今まで以上に好きになった。

ホスト家族の皆さんの協力のおかげで、姉妹校との交流が成り立っています。本当にありがとうございました。いただいた感想やご意見を活かし、今後の交流もよりよいものにしていきます。



ホスト生徒以外の人、授業中や放課後に Kamiak 生と交流できましたか？

写真は、放課後の交流会で「だるまさんがころんだ」をやっているときのものです。盛り上がりましたね！30 人ほどの今宮の生徒が交流会に参加しました。

以前に今宮に来た Kamiak の生徒や卒業生が、数年経って、また大阪に遊びに来たという話をよく聞きます。みなさんもぜひ、このつながりを持ち続けて、交流を深めてくださいね。

★アメリカ研修 予告 ★

来年の 3 月末、今度は今宮からアメリカ研修に行き、Kamiak にも訪問する予定です。
10 月に参加生徒を募集し、参加希望者が多ければ、選考をします。
興味のある人は国際交流委員会だよりの案内をチェックしておいてください。

質問があれば 数学科・遠藤まで。

➤ Joshua くん帰国 ➤

昨年9月から今宮に留学していた Joshua Schecter くんが、先月帰国しました。6月23日には、1年間在籍していた19期のみんなの前で、約1年間の今宮高校での学校生活の感想やお別れの挨拶を、ユーモアを交えながら語ってくれました。

クラスの劇や体育祭、校外活動などにも積極的に参加して、日本の文化や習慣に接したことや、もっと多くのみんなと話して仲良くなりたかったということ、将来の夢を語る内容が特に印象的でした。すべて流暢な日本語で語ってくれたので、聴いている19期のみんなも感心していました。(ちなみに、日本語は独学でマスターしたそうです。)

Joshua くんが考えた日本語スピーチの概要を以下に載せます。すばらしい内容で、ロータリークラブで発表し、優勝したそうです。

「努力することの大切さ」

私が日本に来て、一番感銘を受けたことは、努力することの大切さです。日本では、お父さん、お母さん、先生、生徒とも、みんな本当に遅くまで働いたり、家事をしたり、勉強したりして頑張っています。このことは、とても素晴らしいことだと思います。

私がアメリカにいる時は、みんな頑張っていました。日本の方がしている頑張りには及びません。

私も、日本に来るまでは、全然頑張っていませんでした。もし、日本に来ていなかったなら、このことに気付かなかっただけで、頑張ることの大切さ、努力の尊さを学ぶこともなく、自分の人生を送っていたと思うと、ゾッとします。

私には、将来はアメリカで政治家になるという夢があります。この夢の実現のためには、もっと頑張ること、努力をしなければなりません。

日本に来て、努力することの大切さを教えてくれた日本の方たちに感謝すると共に、これからは自分ももっと頑張って、努力したいです。そして、アメリカに帰っても努力して、政治家になる夢を叶えたいです。

努力することは、とても素晴らしいです。この貴重な機会を与えて下さった皆さん、ありがとうございました。

追記：Joshua くんは実際、政治家になるという夢のために、毎朝6時に起きて、本を読んだり瞑想したりして、1日を始めていたそうです。また、食事制限や運動などをして、来日時より21kgも減量に成功しました。9月からは、またアメリカで高校2年生として勉強するそうです。

* 留学 (長期も含む) *

13期生までは、1年間フランスやアメリカに留学する生徒もいました。留学を考えている生徒は、英語科・喜田・丸山まで。